

事業所における自己評価結果（公表）

公表： 令和 4年 1月 1日

放課後等デイサービス チェリー

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・ 体勢整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6	3	1	基準の倍の広さを確保しています。	成長に応じた十分な広さとは言えませんが、特性に応じた構造化を図っていくよう努めていきます
	②	職員の配置数は適切である	8	1	1	基準以上の職員配置を行っています。	法令順守に努めていきます。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	10				
業務改善	④	業務已欠善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	9	1			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等により、アンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	8	2		令和3年度のニーズ調査を行わせていただきました。	評価表、アンケート調査を生かして、課題を抽出し業務改善に努めていきます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	1	8	1	事業所への刑事は行っています。	ホームページ等の活用を検討していきます。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2	4	4	第三者機関での評価は現在行っていません。	今後外部評価を実施するか検討を重ねていきます。
	⑧	職員の資質の向上の為に、研修の機会を確保している	8	2		コロナ禍の状況の為、研修の機会が減少しています。毎月の勉強会を実施してます。	オンライン研修などの機会を活用できるよう環境整備を行っていきます。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、児童発達支援計画を作成している	10				
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7	3		標準化されたアセスメントシートへ移行しています。	アセスメントツールを活用し適応行動の状況の分析に努めていきます。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っている	9	1			
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	10				
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援している	9	1			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	9	1			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	10				

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	⑩	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有している	9	1			
	⑪	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	9	1			
	⑫	定期的に、モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	10				
	⑬	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っている	9	1			
関係機関や保護者との連携	⑭	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしい者が参画している	10				
	⑮	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	5	5		情報共有については保護者の方々を通じて行っています。	連絡調整等は継続して漏れ等がないように行っています。
	⑯	医療的ケアが必要な子供を受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	3	6	1	現在医療的ケアの必要な児童の受け入れは行っていません。	現状では看護師等の配置を行っておらず、受け入れが困難な状況にあります。
	⑰	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	1	5	4	他事業所との情報交換は、相談支援事業所を通じて行っています。	相談支援事業所を中心に他機関との連携を図っていきます。
	⑱	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	9	1			
	⑲	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている		8	2	コロナ禍で研修等には参加できておりません。	専門機関との連携により助言や研修などに参加するよう努めていきます。
	⑳	放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない子どもと活動する機会がある		3	7	現在活動する機会がもてていないのが現状です。	コロナ禍においての活動を視野に入れて検討していきます。
	㉑	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している	2	2	6	昨年より町の協議会への参加をしております。	行政、他事業所、その他関係機関との連携が図れるよう関係性の構築を行っていきます。
㉒	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	10					

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
	②9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	8	2		否定や専門性を押し付けることなく、傾聴し寄り添うような間接的アプローチで対応しています。	傾聴の姿勢で無理強いすることなく、状態などの情報を提供しモニタリング時や送迎時などに支援していくよう努めています。	
保護者への説明責任等	③0	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	10					
	③1	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	9	1				
	③2	父母の会の活動を支援したり保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携が支援している			4	6	アンケート結果により交流会や親子体験会などの機会の希望が多かったです。	ご希望に添えるよう、交流会や親子体験会の機会を持てるよう努めています。
	③3	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	10					
	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	1	3	6	現在会報等の発信には至っていません。	今後の活動等の実績をホームページやお便りで発信していけるようにしていきたいと思っております。	
	③5	個人情報の取り扱いに十分注意している	10					
	③6	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	10					
	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている			3	7	コロナ禍でもあり事業所規模も小さい為招待などには至っていません。	開かれた事業所づくりの為何らかの方法を検討していきたいと思っております。
非常時等の対応	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	8	2		職員においては勉強会等で周知できていますが保護者の方までには至っていません。	各マニュアルを現状に即した形で整備し、保護者の方へも周知できるよう努めています。	
	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っている	9	1				
	④0	虐待を防止する為、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	10					
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了承を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	9	1				

チェック項目		はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
④②	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	8	2		現在対象児童はいませんが、食事形態や嗜好等には配慮し提供しています。	対象児童がある場合には医師の指示書において対応していきます。
④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	10				

* この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。